

# Z世代に向けたリアルコミュニティ構築のための生活空間

Living space for building a real community for Z generation

齊藤天雅

指導教員 比留間真

サレジオ工業高等専門学校 デザイン学科 空間・工業意匠研究室

キーワード: Z世代, コミュニケーション, 住居

## 1. 研究動機・目的

Z世代はこれから日本を担う世代として注目されている。スマートフォンの普及によりSNS文化が発達したデジタル社会とリアルコミュニケーションが混在した世界で、リアルコミュニケーションの価値は改めて見直されている。

本研究ではZ世代の価値観や特徴に合った生活空間を提案することを目的とする。

## 2. 調査分析

### 2-1 Z世代の価値観、特徴

Z世代とは1990年代から2000年代に生まれた世代を指します。生まれた時からSNSに親しんできたデジタルネイティブであるZ世代の価値観として、人の多様性を当たり前に受け入れるという点が挙げられる。

次にZ世代の特徴として「仲間からの享受」を求めるという点が挙げられる。また、SNSでの情報収集が主なため社会への関心も強く地域貢献への意識も高い。図1

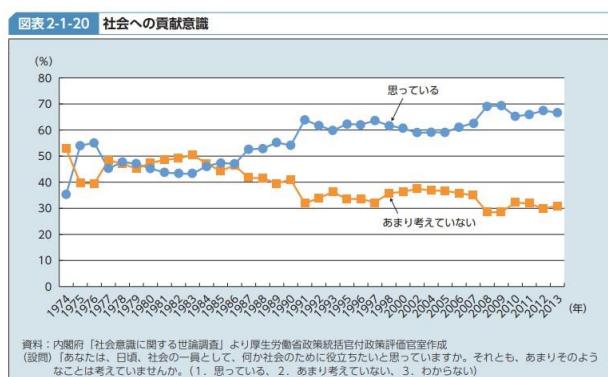


図1 年代別社会への貢献意識調査

## 2-2 居住空間

大学生の居住空間の調査から一人暮らしをしている学生が40%弱いることが分かった。また、一人暮らしの大学生の住居を知るために出費額と仕送り金額を調査し仕送り金額が平均7.8万円、出費額が約6万円ということが分かった。この調査から家賃にかけられる金額は僅かであると考えられる。

## 3. コンセプト

『地域とつながり、価値を共有することが出来るシェアハウス』というコンセプトを中心に新たな形の生活空間の提案に繋げていく。同じZ世代の人間が共同生活をするシェアハウスのような空間は、お互いの価値観を享受し合えるというZ世代の特徴を満たせるのではないかと考えた。

今回は住居ストック活用の視点から築年数を重ねた旧式のワンルームのリニューアルを前提に検討を進めることにする。

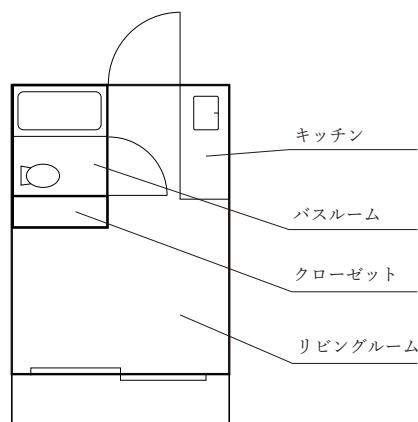


図2 旧式アパートの一室の間取り

また、SNSの普及によってリアルコミュニティーの価値が上がり、現実でのつながりを求めているのではないかと考え地域との交流を通じた地域貢献を図ることを狙いとした。

#### 4. アイディア展開

Z世代の価値観や特徴、社会への貢献意識の高さ、居住空間の調査分析から発見した問題点を元に実在するA大学の学生をモデルにアイディアを展開した。新たなシェアハウスを建てるのではなく、既存の学生向けアパートをリノベーションする。

旧式アパートの間取りを項目ごとに色分けし、(図3)個室ごとに割り振られたスペースをまとめることで、広大なスペースを作り出すことが出来る。図4

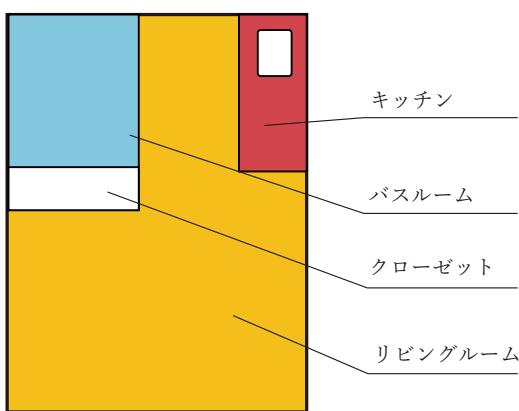


図3 図2の項目ごとの色分け

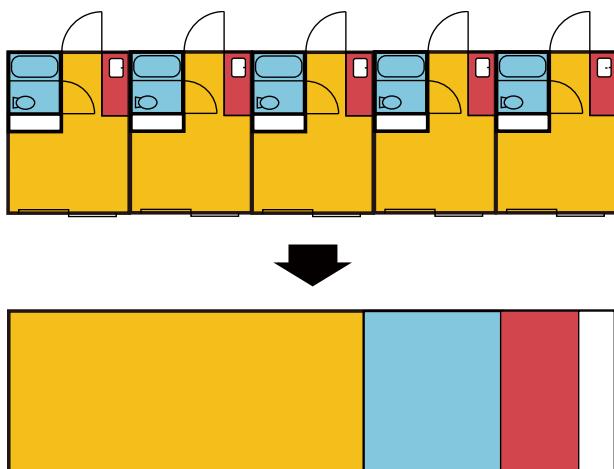


図4 フリースペースの可視化

この考えを元に、これまでの床面積を変えず最低限の個室と住民が交流できる共有スペースを配置していく。

また、住居内のみの交流に留まらず高齢化による働き手や後継者不足の解消や緩和を目指し、該当住居の周辺の畠とも交流を図ることで地域にも開けた住居を目指す。

#### 5. 今後の課題

今後は試作を行う中で提案内容をさらに修正していきたい。

今後の課題としては

- ・住居の具体的な設計の提案
- ・間取りの検討
- ・地域交流の具体案

などをさらに修正し、Z世代の価値観や考え方沿った提案に向けて進めていく予定だ。

#### 参考文献

- e-stat 国民生活基礎調査 政府統計総合窓口 閲覧日 2022/07/29 仕送りをしている世帯数－1世帯当たり平均仕送り額、仕送り額階級・仕送り先別 厚生労働省報道発表資料 第4節生活の状況 閲覧日 閲覧日：2022/07/29-  
<https://sdgs.kodansha.co.jp/news/knowledge/39069/>(閲覧日：2022/07/17)
- <https://news.mynavi.jp/article/20210929-1978298/>  
[file:///C:/Users/cat\\_j/Downloads/kon2019008%E6%9D%BE%E6%9C%AC%E3%83%BB%E5%AE%AE%E6%BE%A4%20\(1\).pdf](file:///C:/Users/cat_j/Downloads/kon2019008%E6%9D%BE%E6%9C%AC%E3%83%BB%E5%AE%AE%E6%BE%A4%20(1).pdf)(閲覧日：2022/07/17)
- 内閣府「社会意識に関する世論調査」より厚生労働省政策統括官付政策評価官室作成  
<https://survey.gov-online.go.jp/h30/h30-shakai/index.html>(閲覧日 2022/07/30)